

新日軽門扉電気錠システム

＜お取り扱いの手引き＞

ご使用の皆様へ

このお取り扱いの手引きをよくお読みのうえ、正しくご使用下さい。わからないことや不具合が生じた時にはもう一度ご覧ください。また、いつでも使用できるように大切に保管して下さい。

安全にお使いいただくために

電気錠システムのご使用前に「ご使用上の注意」をよくお読みいただき、理解してからご使用下さい。

■ご使用上の注意

□表示ラベルについて

■このお取り扱いの手引きには、お使いになる人や他人の財産への損害を防止するために、次のような絵表示をしています。

絵表示	意 味
 注意	取り扱いを誤ると、使用者や他の人が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
お願い	必ず行っていただくことを示しています。

□注意事項

- 製品仕様 (p.8) に表記された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。
- 機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 開口部から内部に金属類を差し込んだり落としたりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- チャイム線など既設の配線には交流100Vが通電されている場合があります。その配線を利用すると機器の故障及び感電の原因となります。
- 呼び出しテスト、チャイム音量の確認は必ず送受器を本体にかけた状態で行ってください。耳を痛める恐れがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたりしないでください。コードが破損して火災、感電の原因となります。

- 電源を入れる前に、誤配線、ショート等がないことを確認して、電源を入れてください。
火災、感電の原因となることがあります。
- 電源を入れた状態で配線、取付、結線をしないでください。故障の原因になることがあります。
- 機器本体を壁に取り付ける場合は、肩などの身体が容易に触れない場所を選んでください。
けがの原因となることがあります。
- 振動、衝撃の多い場所におかないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 本システムに当社商品以外の機器を接続する場合は、製造元、販売元の仕様及び保証内容に従って接続してください。
- 次の場所での設置及び使用は避けてください。故障の原因となることがあります。
 - ・ 暖房機器及びボイラー等の火気の近くなど温度が上昇するところ
 - ・ 鉄粉、ほこり、油、薬品、硫化水素（温泉地）などのかかる恐れのあるところ
 - ・ 浴室、地下室、温室などの湿度の高いところ
 - ・ 冷凍倉庫内、クーラーの正面などの温度が低いところ

門扉施工上のご注意

- 商品の施工については必ず門柱梱包内に在中の取付マニュアルに従ってください。
- 外開きタイプでは開閉時に扉が公道（道路面）等へ飛び出さない位置に設置してください。
- 電装商品の中に電源線が直結式の商品が含まれています。配線・結線工事は必ず電気工事士免許取得者の方にご依頼ください。
- 施工完了後は扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。

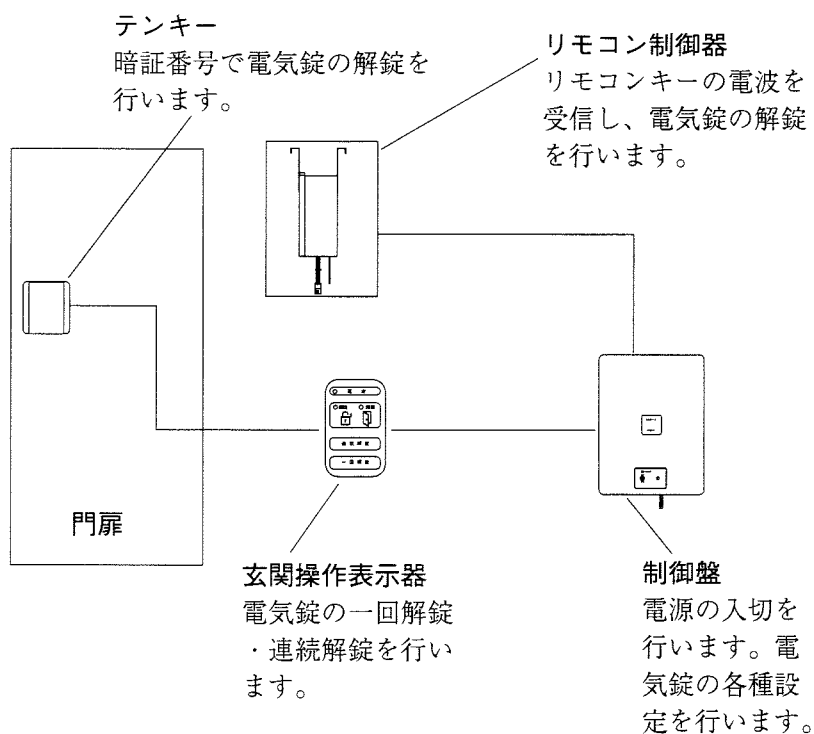
目次

1. 製品の概要	p. 5
●各部の名称とそのはたらき	
電気錠システム配線図	
TVインターホン親機（増設親機）	p. 6
テンキー付TVドアホン	p. 7
玄関操作表示器	
●製品仕様	p. 8
2. ご使用方法	p. 10
●運用モードについて	
●Aモード設定のときの使い方	p. 11
一回解錠のしかた	
連続解錠のしかた	
●Bモード設定のときの使い方	p. 12
施錠のしかた	
解錠のしかた	
●Eモード設定のときの使い方	p. 13
一回解錠のしかた	
機械式連続解錠のしかた	
●制御盤の使い方	p. 14
錠種の設定	
運用モードの設定	
解錠時間の設定	
●テンキーの使い方	p. 15
テンキーの使い方	
テンキーの音の消しかた	p. 16
暗証番号登録のしかた	
暗証番号確認のしかた	p. 17
暗証番号変更のしかた	p. 18
暗証番号の消しかた	
●TVインターホン親機の使い方	p. 19
呼び出し・通話のしかた	
●テンキー付TVインターホンの使い方	p. 22
TVインターホンの使い方	
●停電中の使い方	
●リモコンキーの使い方	p. 23
リモコンキーの組立	
操作方法	p. 24
リモコンキーの登録方法	
リモコンキーの抹消方法	
登録済みリモコンキーの登録先確認方法	p. 25
登録済みリモコンキーの台数確認方法	
電池の交換について	
3. お手入れ方法	p. 26
●清掃のしかた	
●清掃の間隔	
●日常点検	
4. 故障かなと思ったら	p. 27
●チェック表	
●リセット操作	
5. 修理のご案内	p. 28
●製品保証について	
●商品についての問い合わせ先	p. 29
●メーカー問い合わせリスト	

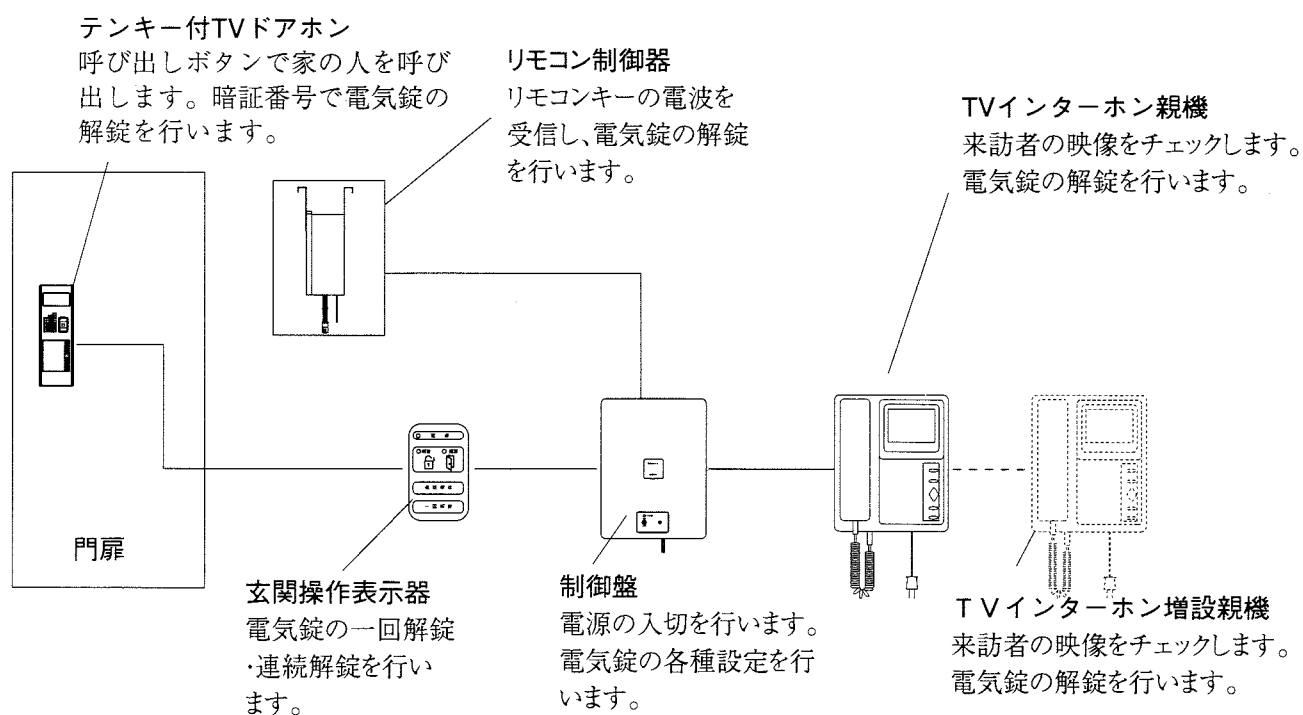
1. 製品の概要

●各部の名称とそのはたらき

電気錠システム配線図（Eシステムするとき）



電気錠システム配線図（Vシステムするとき）



TVインターホン親機（増設親機）

モニター付親機

送受器

取り上げますと、玄関子機および他の増設親機と通話できます。

テレビモニター

来訪者が呼出ボタンを押すか、室内でモニターボタンを押すと、カメラ付玄関子機でとられた映像を映し出します。

拡声スピーカー

呼び出し音や通話相手の声がここから聞こえます。

解錠確認灯（赤色LED）

電気錠が解錠されている間のみ点灯します。

電気錠ボタン

電気錠を解錠するときに押します。解錠された錠は、一定時間経過後、自動的に施錠されます。

通話表示灯（赤色LED）

点灯・点滅で通話可能状態を表します。

室内呼出ボタン

他の部屋の増設親機に呼び出しをかけるときに押します。

リモコンボタン

使用しません。（市販のカメラ付き玄関子機を現場手配でつけた場合は上下左右4方向にカメラが動きます。）

逆光補正ボタン

逆光補正ボタンを押すと、逆光などで黒くなった人物の顔を明るく浮き上がらせます。

玄関モニターボタン

玄関の映像と音声を確認します。

リセットスイッチ

機器に異常が生じたときに使用します。（先の細いもので押します。）

設定スイッチ（SW1）

コントラスト切替スイッチ

昼・夜の3段階に切り替えできます。
*昼でも暗い場合ではコントラスト切替スイッチを夜にするときれいな映像が得られます。

明るさ切替スイッチ

暗・明の3段階に切り替えできます。

呼出音量切替スイッチ

拡声スピーカーの音量を小・大の3段階に切り替えできます。

電源コード（コード長約1.5m）

テンキー付TVドアホン

カメラ

呼び出しボタンやTVインターホン親機のモニターボタンを押すと、親機のテレビモニターに映像が映ります。

赤外線LED

夜間でも赤外線により来訪者を照らします。

スピーカー

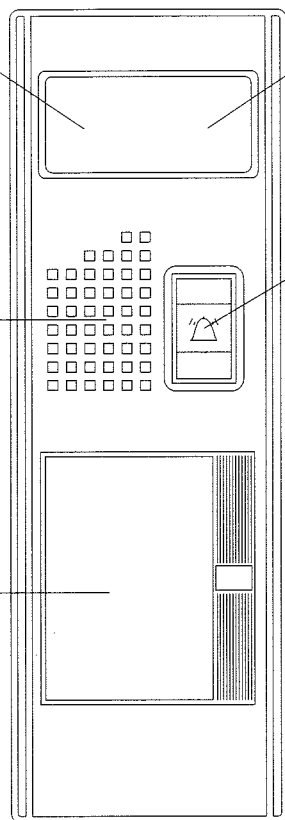
TVインターホン親機の送受器で話した声は、ここから聞こえます。

呼び出しボタン

このボタンを押すと、TVインターホン親機の呼び出し音が鳴り、テレビモニターに映像が映ります。

テンキー

ふたを開け、中のテンキーに暗証番号を入力すると、電気錠が解錠します。テンキーの番号は夜間でもはっきり見えます。



玄関操作表示器

電源ランプ

電源が入っているとき点灯します。

開扉ランプ

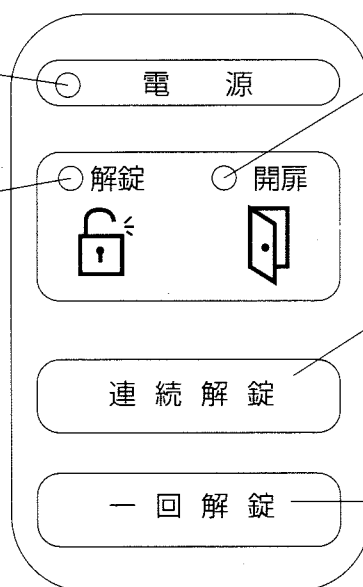
扉が開いているとき点灯します。警報状態のとき点滅します。

解錠ランプ

電気錠が一回解錠しているときは点滅、連続解錠しているときは点灯します。

連続解錠ボタン

電気錠の連続解錠を入切します。



一回解錠ボタン

電気錠を一回解錠します。

● 製品仕様

Vシステム、Eシステム共通

制御盤

部品番号	EW-1056
電源電圧	AC100V $\pm$ 10% 50/60Hz
消費電力	約50W
錠種設定	0モード（自動判別モード）※絶対に変更しないで下さい。
運用モード	Aモード（初期設定値）
解錠時間設定	10秒（初期設定値）

玄関操作表示器

部品番号	EW-1042
電 源	制御盤より供給

電気錠

部品番号	EW-1051
電 源	制御盤より供給

リモコン制御器

部品番号	EW-1058
電 源	制御盤より供給

Eシステム

マジカルテンキー

部品番号	EW-1050
電 源	制御盤より供給

Vシステム

テンキー付TVドアホン

部品番号	EW-1034
電源	制御盤より供給

TVインターホン親機

部品番号	EW-1043
電源電圧	AC100V $\pm 10\%$ 50/60Hz
消費電力	待受け時 4W 最大 25W

TVインターホン増設親機（別売部品箱Ⅲ）

部品番号	EW-1044
電源電圧	AC100V $\pm 10\%$ 50/60Hz
消費電力	待受け時 2.5W 最大 12W

2. ご使用方法

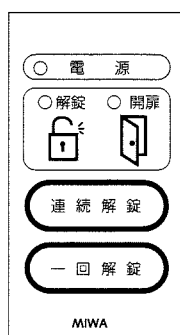
●運用モードについて（工場出荷時はAモードに設定されています。）

この電気錠システムは、使用目的によって、次の3通りの使い方ができます。設定の方法については後述の＜p. 14 運用モードの設定＞を参照してください。

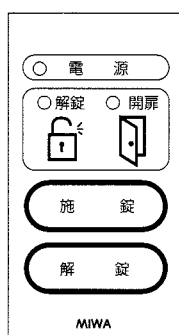
◎Aモード……扉が閉まると自動的に電気錠が施錠されるモードです。玄関操作表示器の連続解錠ボタンが押された場合は、もう一度連続解錠ボタンが押されない限り電気錠は施錠しないようになります。尚キーやサムターンで施錠しても自動的に電気錠は解錠されます。ご注意ください。

◎Bモード……電気錠を施錠と解錠とを繰り返して使うモードです。

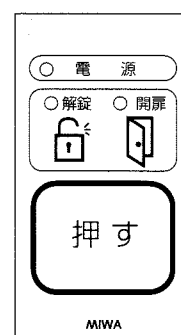
◎Eモード……Aモードと同様に扉が閉まると自動的に電気錠が施錠されるモードです。キーまたはサムターンで解錠された場合のみ、扉が閉まっても自動的に電気錠が施錠しないようになります。



Aモード用玄関操作表示器
（標準品）



Bモード用玄関操作表示器
（標準品の表示シールを
貼り変えたもの）



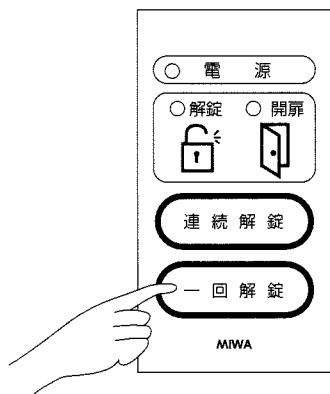
Eモード用市販操作表示器
（美和ロック㈱市販品）
SSP-C1E

●Aモード設定(通常)のときの使い方

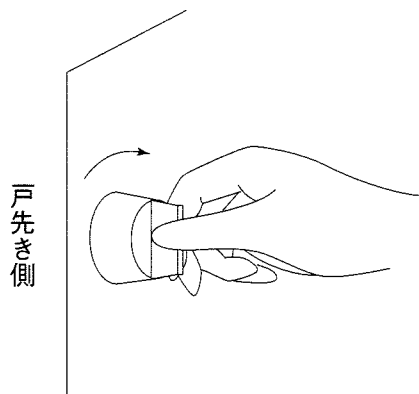
Aモード設定のときは、解錠方法が2通りあります。

- ・ 一回解錠：通常の解錠です。扉を閉めたり、一回解錠ボタンを押して10秒後には自動施錠します。
- ・ 連続解錠：一度連続解錠ボタンを押すと次に連続解錠ボタンを押さない限り、解錠したままになります。施錠できません。

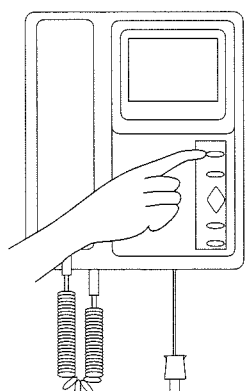
一回解錠のしかた



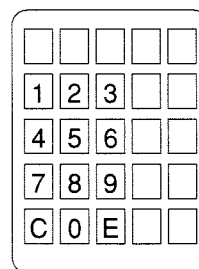
一回解錠ボタンによる解錠



キーまたはサムターンによる解錠

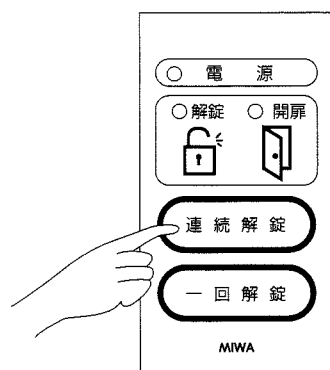


電気錠ボタンによる解錠



暗証番号による解錠

連続解錠のしかた

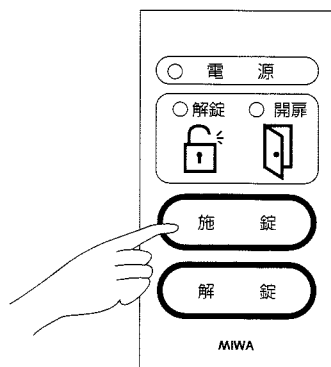


連続解錠ボタンによる解錠

●Bモード設定(設定変更した場合)のときの使い方

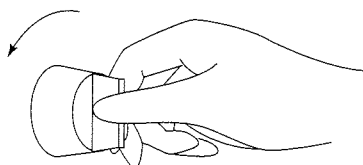
Bモード設定のときは、施錠と解錠の繰り返しです。

施錠操作のしかた

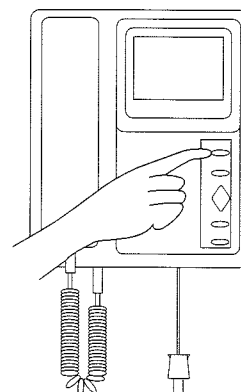


施錠ボタンによる施錠

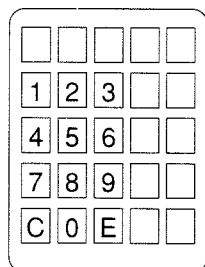
戸先き側



キーまたはサムターンによる施錠

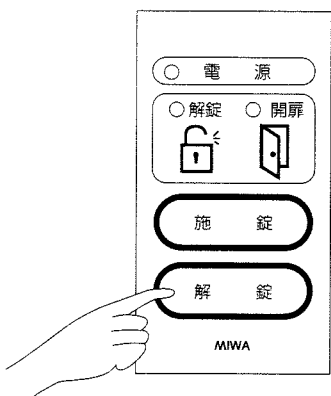


電気錠ボタンによる施錠



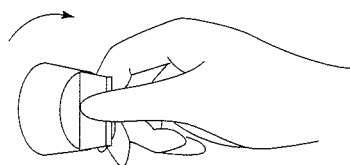
暗証番号による施錠

解錠操作のしかた

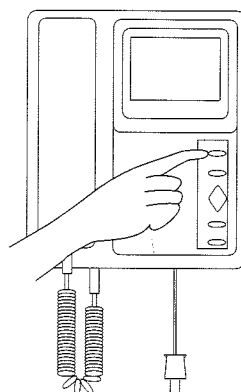


解錠ボタンによる解錠

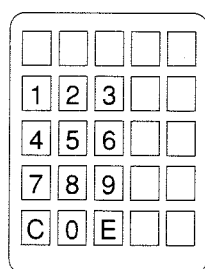
戸先き側



キーまたはサムターンによる解錠



電気錠ボタンによる解錠



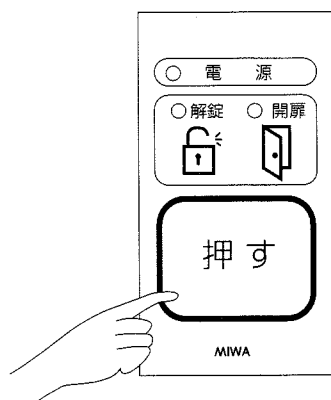
暗証番号による解錠

●Eモード設定(設定変更した場合)のときの使い方

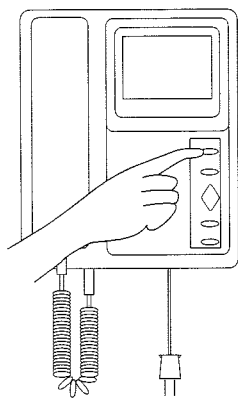
Eモード設定のときは、解錠方法が2通りあります。

- ・ 一回解錠：通常の解錠です。扉を閉めたり、一回解錠ボタンを押して10秒後には自動施錠します。
- ・ 連続解錠：キーやサムターンで解錠すると、解錠したままになります。

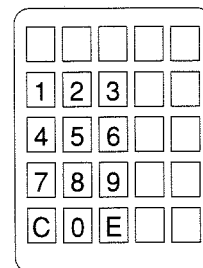
一回解錠のしかた



「押す」ボタンによる解錠

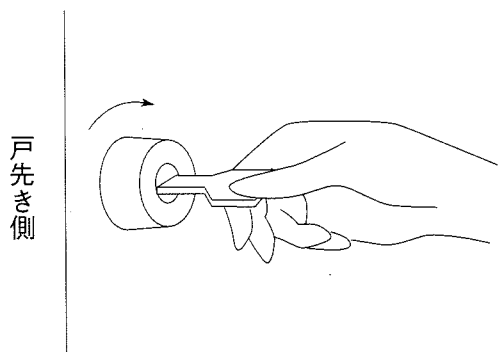


電気錠ボタンによる解錠



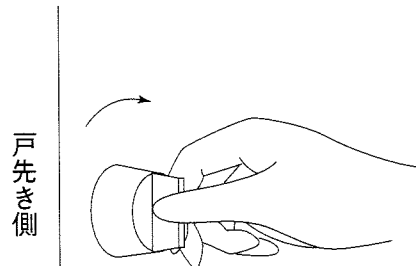
暗証番号による解錠

機械式連続解錠操作



戸先き側

キーによる解錠



戸先き側

サムターンによる解錠

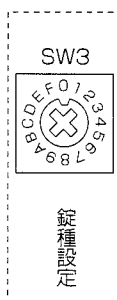
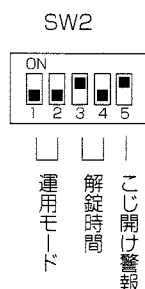
● 制御盤の使い方

⚠ 注意

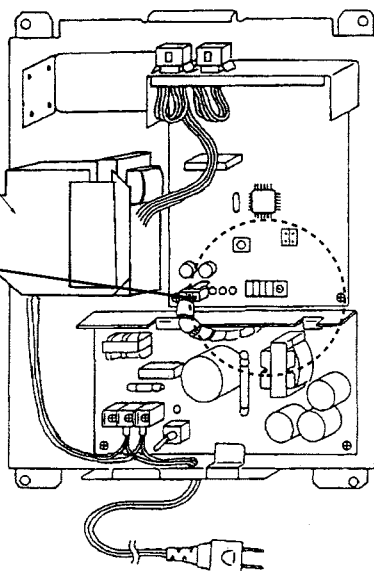
- ・制御盤の設定を間違った場合は、正常に作動せず、人身やものに傷害を与える可能性がありますので、よく下記の内容をお読みにになり設定を変更して下さい。
- ・通常の使い方においては、設定の変更は必要ありません。

錠種の設定

絶対に変更しないで下さい。



テンキー制御器



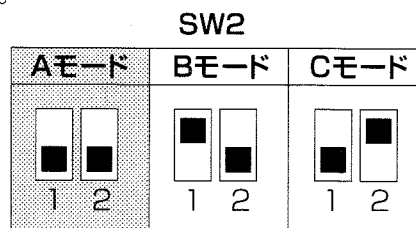
運用モードの設定

⚠ 注意

- ・各種モード変更は必ず電源OFFの状態で行ってください。

	1	2	
Aモード	OFF	OFF	一回解錠、連続解錠
Bモード	ON	OFF	施錠、解錠
Eモード	OFF	ON	一回解錠、連続解錠

※詳しくは、「A・B・Eモード設定のときの使い方」を参照して下さい。(P.10)

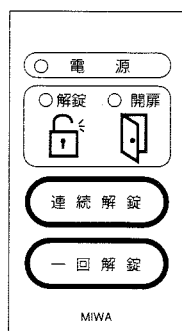


お願い

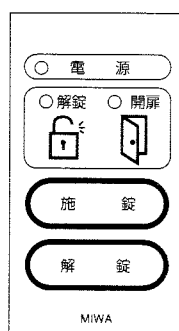
- ・運用モードを変更した場合は、操作表示器も変更する必要があります。

〈Bモードの場合〉玄関操作表示器の連続解錠ボタンが施錠ボタンになり、一回解錠ボタンが解錠ボタンになります。付属のシールに張り替えて下さい。

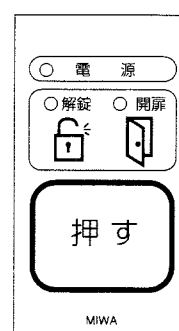
〈Eモードの場合〉市販の玄関操作表示器（美和ロック製：SSP-C1E）に買い替える必要があります。



Aモード用玄関操作表示器



Bモード用玄関操作表示器



Eモード用市販操作表示器

解錠時間の設定

一回解錠操作されたのち扉を開けなかった場合は、任意の時間後に自動施錠します。この任意の時間を変更することができます。

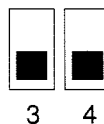
△ 注意

・モード変更は必ず電源OFFの状態で行ってください。

	3	4	
5 秒	OFF	OFF	
10 秒	ON	OFF	初期設定値
20 秒	OFF	ON	
60 秒	ON	ON	

A、Eモード運用時 解錠時間設定

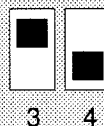
1) 5秒



3) 20秒



2) 10秒



4) 60秒

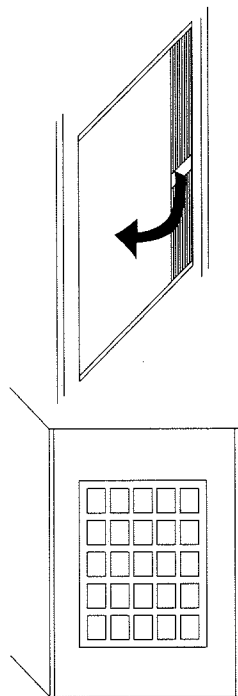


● テンキーの使い方

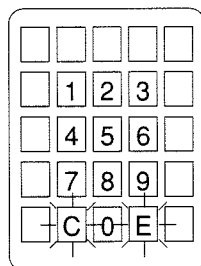
テンキーの使い方

Vシステムの場合を例に説明しています。

Eシステムの場合はテンキーふたは下から上に開きます。

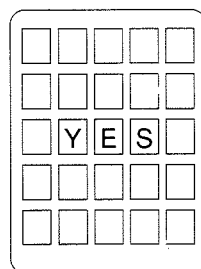


1. テンキーふたの右端中央部を軽く押して下さい。手を放すとロックがはずれます。指でふたを開けて下さい。

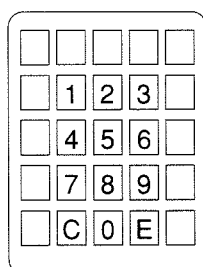


4. 4桁入力するとCとEが点滅します。
間違いずに入力した場合はEをタッチして下さい。

2. テンキー面をタッチして下さい。タッチする場所はどこでも結構です。



5. 暗証番号が正しければYESと表示され電気錠は解錠します。間違っていた場合はNOと表示されます。

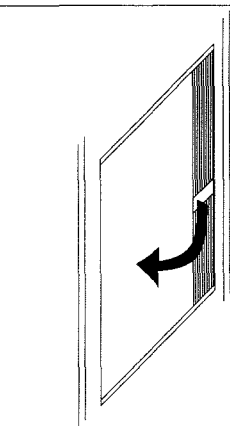


3. 数字が表示されたら暗証番号を入力して下さい。数字を入れないで7秒たつと消えてしまいます。

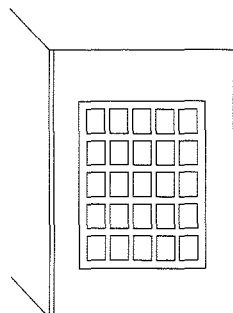
お願い

・暗証番号を5回以上間違えると、ピーという警告音がなり3分間はテンキーでの入力できません。3分が経過するまでにいずれかのボタンを押した場合は、さらに3分間は入力できません。

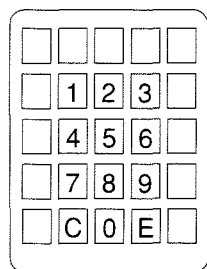
テンキーの音の消しかた



1.テンキーふたの右端中央部を軽く押して下さい。手を放すとロックがはずれます。指でふたを開けて下さい。



2.テンキー面をタッチして下さい。タッチする場所はどこでも結構です。



3.数字が表示されたら1を押しながら9を4回入力して下さい。

お願い

・テンキーの音を鳴らないように設定していても、制御盤内にあるテンキー制御器を少しでも操作すると再びブザーが鳴るようになります。テンキー音を鳴らしたくない場合は、もう一度上記の方法で鳴らないようにして下さい。

暗証番号登録のしかた

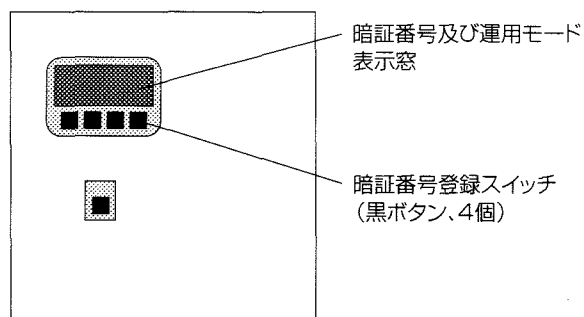
- ・初期出荷段階では、1パターン目に“1，2，3，4”が登録されています。
- ・暗証番号は必ず4桁で最大3パターン登録できます。
- ・暗証番号は制御盤内にあるテンキー制御器で登録します。

〔順序〕①テンキー制御器にある暗証番号登録スイッチ（黒色で4個あります）をどれか一つ押して下さい。

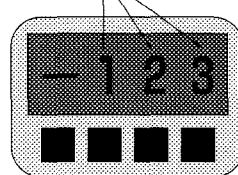
②暗証番号登録スイッチ（黒色で4個あります）の上にある暗証番号および運用モード表示窓に“－，1，2，3”が表示されます。この1は1パターン目、2は2パターン目、3は3パターン目を表します。数字が点滅していればそのパターンは暗証番号が登録されていないことを表します。

③登録されていない（点滅している）パターンのボタンをどれか押して下さい。

テンキー制御器 (P14上部記載図参照)



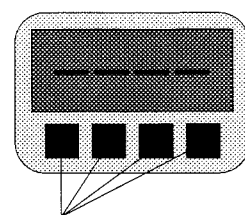
これらの数字が点滅していたら暗証番号未登録
点灯していたら暗証番号登録済み



④そのパターンが登録されていなければ“—, —, —, —”が表示されます。

登録は左ボタンから順番にセットします。各ボタンは押すごとに数字が変わっていきますから、登録させたい番号になるまでボタンを押して表示させて下さい。

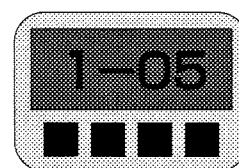
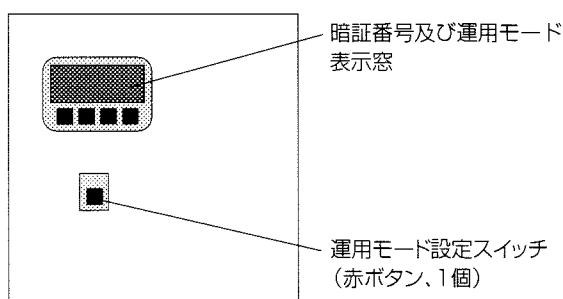
⑤ご希望の番号になったら、しばらくの間そのままにしてください。（約7秒）表示が消えたら登録終了です。



登録したい番号の数だけボタンを押して下さい。

⚠注意

- ・暗証番号はすべて数字の4桁を入れなければなりません。1つでも“—”文字が入っていると登録できません。
- ・暗証番号を登録の途中で表示が消えた場合は、再び登録を①からやり直して下さい。約7秒以上ボタン操作しないと、表示が消えてしまいます。
- ・暗証番号登録スイッチの下に運用モード設定スイッチ（赤色）がありますが、このスイッチは絶対に押さないで下さい。万が一押してしまった場合は、表示が“1-05”になるまでこの運用モード設定スイッチ（赤色）を何度か押して下さい。正しい表示になりましたらしばらくそのままお待ち下さい（約7秒）。表示が消えたら終了です。運用モードは“1-05”でないと電気錠は解錠で来ません。

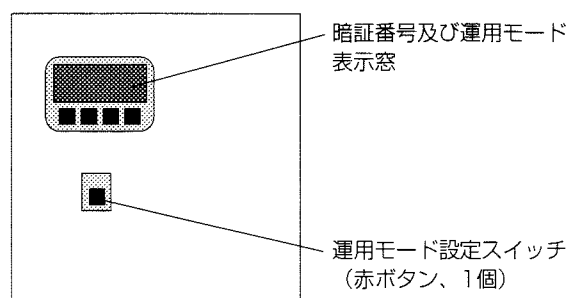


暗証番号確認のしかた

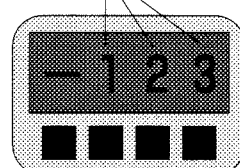
〔順序〕①テンキー制御器にある暗証番号登録スイッチ（4個あります）をどれか一つ押して下さい。

②暗証番号登録スイッチ（4個あります）の上にある暗証番号および運用モード表示窓に“—, 1, 2, 3”が表示されます。この1は1パターン目、2は2パターン目、3は3パターン目を表します。数字が点滅していればそのパターンは暗証番号が登録されていないことを表します。

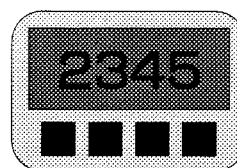
テンキー制御器 (P14上部記載図参照)



これらの数字が 点滅していたら暗証番号未登録
点灯していたら暗証番号登録済み



- ③暗証番号を確認するには登録されている（点滅していない）数字の下ボタンを押して下さい。暗証番号が表示されます。そのまましばらくしましたら（約7秒）表示が消え、確認終了です。



暗証番号が2345の場合

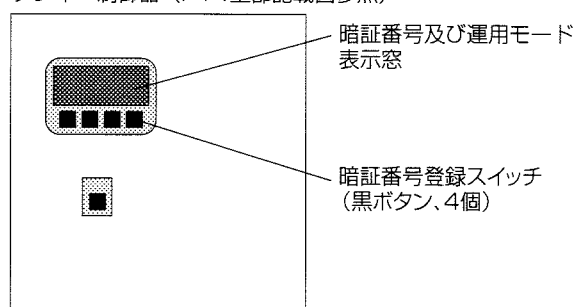
暗証番号変更のしかた

- 〔順序〕①確認方法と同様に暗証番号登録スイッチ（4個あります）をどれか押して“－，1，2，3”のパターンを表示させて、変更したい番号の暗証番号登録スイッチを押して登録されている暗証番号を表示させて下さい。
- ②変更したい桁の暗証番号登録スイッチを何度か押して番号を変えて下さい。
- ③変更が終わりましたら、そのまましばらくお待ち下さい（約7秒）。表示が消えたら変更終了です。

暗証番号の消しかた

- 〔順序〕①テンキー制御器にある暗証番号登録スイッチ（4個あります）をどれか一つ押して下さい。
- ②4個ある暗証番号登録スイッチの一番左にあるスイッチを押しながら、消去したいパターンの番号スイッチをしばらくの間押し続けて下さい（約7秒）。その時点滅しているパターンは登録されていません。
- ③数字が点滅しはじめたらスイッチを放し、そのまましばらくお待ち下さい（約7秒）。表示が消えたら消去終了です。

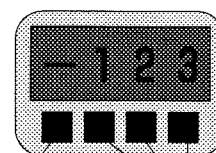
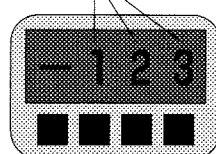
テンキー制御器（P14上部記載図参照）



暗証番号及び運用モード表示窓

暗証番号登録スイッチ（黒ボタン、4個）

これらの数字が 点滅していたら暗証番号未登録
点灯していたら暗証番号登録済み



このスイッチを
押しながら

このスイッチのうち抹消したい所の
スイッチを押す

●TVインターホン親機の使い方

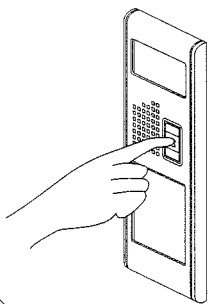
⚠注意

- ・送受器をテレビモニターに近づけると、画面がゆれることがありますが、故障ではありません。
- ・TVインターホン親機本体の送受器が多少暖くなりますが、異常ではありません。
- ・玄関からの呼び出しテストやチャイム音量の確認は、必ず送受器を親機にかけた状態で行ってください。

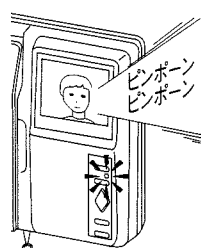
呼び出し・通話のしかた

門から呼ばれたとき

- 1** 玄関子機の呼出ボタンを押します。



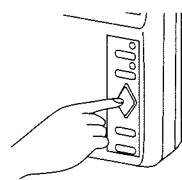
- 2** チャイム音が鳴り、通話表示灯が点滅します。テレビモニターに映像が映ります。



- カメラ付玄関子機 ①
ピンポン、ピンポン
カメラ付玄関子機 ②
ピンポン
カメラなし玄関子機 ③
ピンポンピンポン、
ピンポンピンポン、

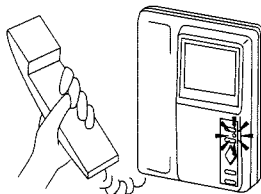
- 応答しなければ約45秒後に映像は消えます。
- カメラなし玄関子機では映像は映りません。

- 3** リモコンボタンは使用しません。



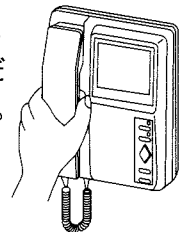
市販のカメラ付玄関子機を現場手配でつなげた場合は、上下左右4方向にカメラが動きます。

- 4** 送受器を取り上げると、通話表示灯が点灯し通話できます。(使用していない親機は映像が消え、通話表示灯のみ点灯します。)



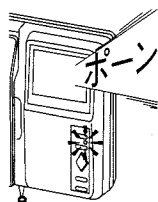
通話・映像は約2分30秒後に切れます。延長するときは、映像が消えて約45秒以内に玄関モニターボタンを押します。

- 5** 通話を終えたら送受器をもどしてください。映像は消えます。



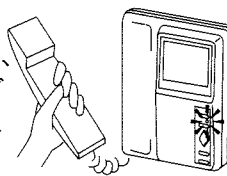
他の部屋から呼ばれたとき

- 1** 通話予告音(ポーン)が鳴り通話表示灯が点滅します。拡声スピーカから相手の声が聞こえます。

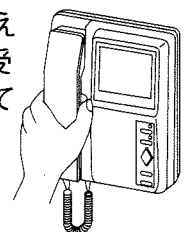


こちらの声は相手には聞こえません。

- 2** 送受器を取り上げると、通話表示灯が点灯し、お話しできます。

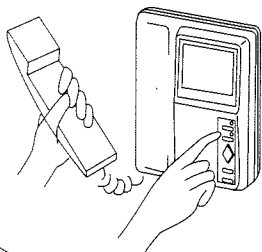


- 3** 通話を終えたら送受器をもどしてください。

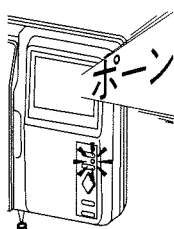


他の部屋を呼ぶとき

- 1** 送受器を取り上げ
室内呼出ボタンを
押します。

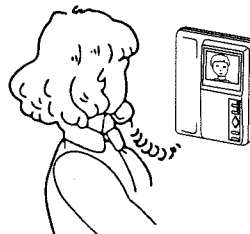


- 2** 通話予告音（ポーン）
が鳴り、通話表示灯が
点滅します。相手に向
かって呼びかけてくだ
さい。

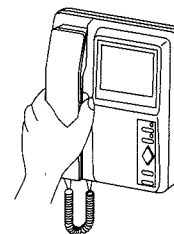


モニター付増設親機を2台設置してい
るときには、呼び出しは2台一斉にな
ります。

- 3** 相手が出たら、
お話しください。

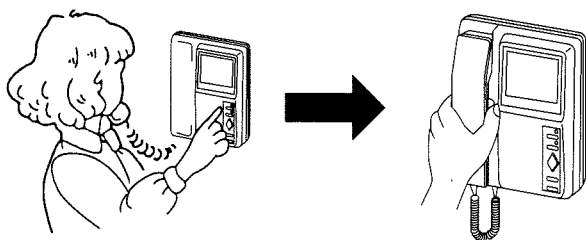


- 4** 通話を終えまし
たら送受器をもど
してください。

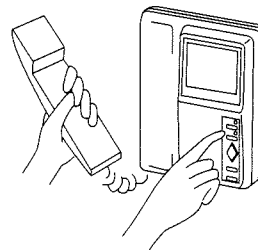


玄関との通話を他の室内機に転送するとき

室内呼出ボタンを押し、来客の旨を伝え、送受器をおろ
します。もし相手がでないときは、玄関モニターボタン
を押すと元の通話状態にもどります。

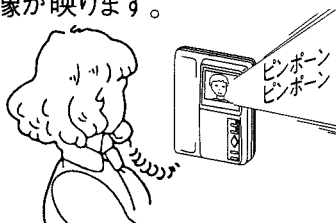


呼び出された側は、送受器を取り上げ玄関モニターボタ
ンを押すと、映像が映り通話ができます。

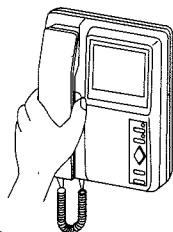


室内通話中に来客があったとき

- 1** 拡声スピーカーからチャイム
音が聞こえ、テレビモニターに
映像が映ります。

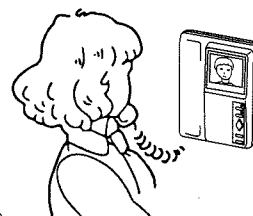


- 2** 両方とも送受器をもどしてくだ
さい。



通話表示灯は点滅
に変わります。

- 3** どちらかが送受器を取り上げ
ると、玄関と通話できます。

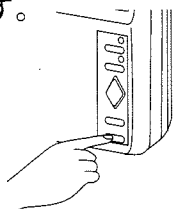


通話表示灯は
点灯します。

各機能の操作のしかた

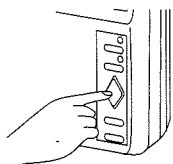
玄関の様子をみるとき(玄関モニター)

1 送受器をとらずに玄関モニターボタンを押します。テレビモニターに映像が映り、拡声スピーカから、外の音が聞こえます。



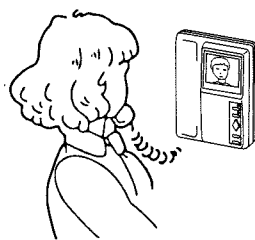
- こちらの声は外には聞こえません。
- 玄関モニターボタンを再度押すと、映像・音声はカメラ付玄関子機①→カメラ付玄関子機②→終了と切り替わります。
- 映像・音声は約2分30秒で切れます。

2 リモコンボタンは使用しません。



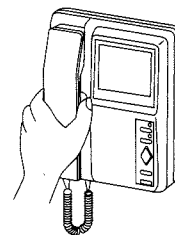
市販のカメラ付玄関子機を現場手配でつなげた場合は、上下左右4方向にカメラが動きます。

3 送受器を取り上げると呼びかけることができます。

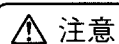


このとき玄関モニターボタンを再度押すと、映像・音声は、玄関子機①→玄関子機②→終了と切り替わります。

4 終わりましたら、送受器をもどしてください。映像は消えます。



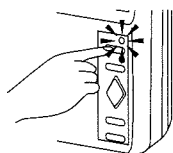
送受器を取り上げなかったときは、再度玄関モニターボタンを押すか、しばらく(約2分30秒)すると映像・音声は切れます。



注意 他の室内機で玄関モニター中(通話表示灯は点灯しません)に玄関モニターボタンを押すと、モニター中の映像が消えモニターボタンを押した側のモニターが映ります。

電気錠を解錠するとき(電気錠設置時のみ使用可)

1 映像・音声で、来訪者を確認し、電気錠ボタンを押します。



一定時間(解錠時間)、錠が解錠し、解錠確認灯が点灯します。

2 来訪者は解錠状態のときに扉を開けます。



● テンキー付TVインターホンの使い方

TVインターホンの使い方

・ 来訪者

呼び出しボタンを押してください。TVインターホン親機のテレビモニターに来訪者の映像と音声が届きます。

・ 住人

テンキーカバーを開け、暗証番号を押して下さい。電気錠が解錠します。

テンキーの使い方

※詳しくは、p.15のテンキーの使い方を参照してください。

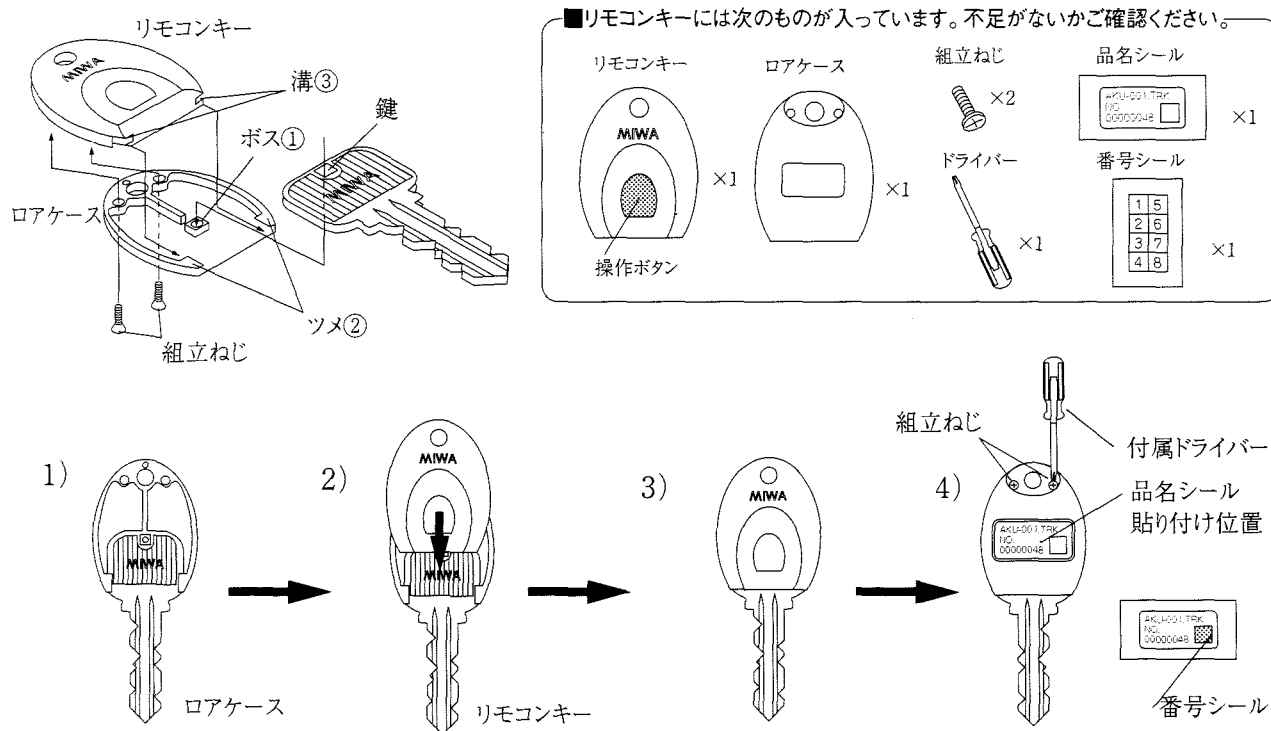
● 停電中の使い方

- ・ 停電中は、電気錠を遠隔操作することはできません。
- ・ キーやサムターンで施錠、解錠を行ってください。
- ・ 停電しても暗証番号が消えることはありません。

●リモコンキーの使い方

■リモコンキーの組立

製品出荷時には鍵とリモコンキーは別々になっています。
以下の手順にしたがって、リモコンキーを組み付けてからご使用ください。



お願い

・登録アドレスと同じ番号のシールをロアケースに貼って下さい。

操作方法

電波がとどく範囲でリモコンキーの操作ボタンを1回押します。
正しい信号が制御器で受信されると、制御器の作動ランプが点灯し、電気錠が解錠します。
■リモコンキーが使える範囲は、アンテナの周囲3mです。

リモコンキーの登録・抹消・確認方法

ご注意

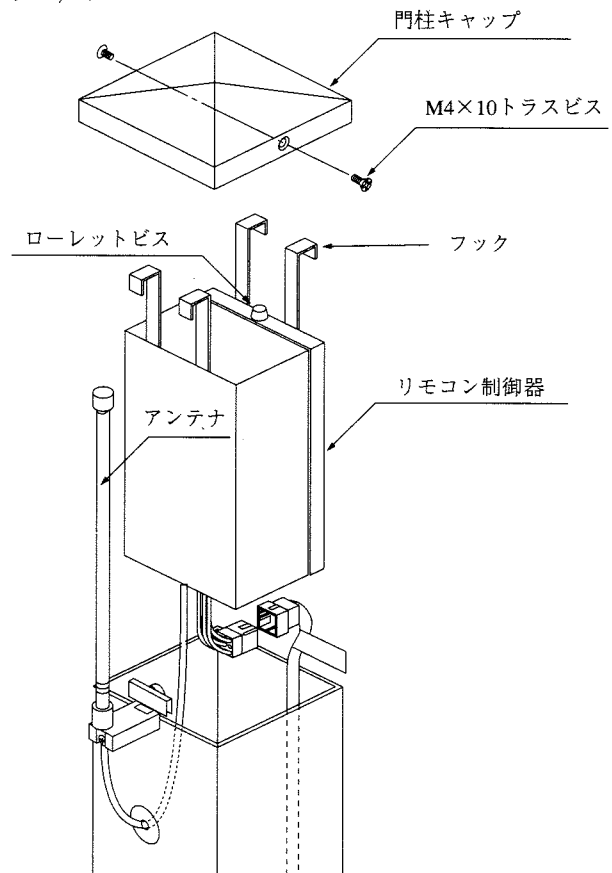
- リモコンキーを、登録してからお使い下さい。
- 工場出荷時、制御器にはリモコンキーを登録してありません。ご使用前に、必ず登録操作を行って下さい。
- ご使用中のリモコンキーを紛失した場合は、抹消操作を行って下さい。
- 追加リモコンキーをお買い上げ頂いた場合にも、登録操作を行って下さい。
- リモコンキーは美和ロックの純正品にのみ取り付け可能です。

リモコンキーの登録方法

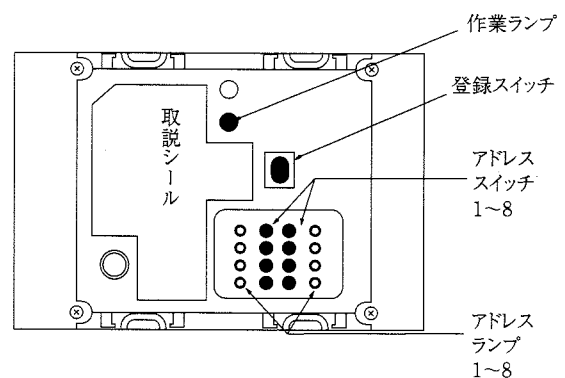
制御器には最大8個まで、リモコンキーを登録することができます。

8個のリモコンキーは、それぞれ8個のアドレス（メモリー）に登録されます。

1. 門柱キャップを止めているビスをはずします。
2. リモコン制御器を門柱内から引き上げます。
3. ローレットビスをはずしリモコン制御器のフタをはずします。
4. 登録スイッチを1秒間押します。
全てのランプが点灯し、1秒後に未登録のアドレスランプが消灯します。
ランプが点灯しているアドレスランプは登録済のアドレスです。
5. 10秒以内に、未登録（ランプが消灯）のアドレススイッチの内、任意の1つを1秒間押します。
登録可能になると、そのアドレスランプが点滅します。
・登録済みアドレス（ランプが点灯しているアドレス）を選ぶことも出来ます。
この場合、以前にそのアドレスに登録されていたリモコンキーは使用できなくなります。
・1個のリモコンキーを同時に2ヶ所以上のアドレスに登録することはできません。
6. 15秒以内（アドレスランプ点滅中）に、登録するリモコンキーの操作ボタンを2回、ゆっくりと押します。アドレスランプの点滅が点灯に変われば登録完了です。登録が完了すると、約3秒後に運用モードに自動復帰します。
7. 登録したアドレスと同じ番号のシールをリモコンキーの背面に貼って下さい。（P.23参照）
8. リモコン制御器を元に戻します。



リモコン制御器



リモコンキーの抹消方法

制御器は、登録された8個のリモコンキー（アドレス）の内、任意のリモコンキー（アドレス）のみを抹消することができます。

1. リモコンキーの登録方法1～3をしてください。
2. 登録スイッチを1秒間押します。
一度全てのランプが点灯し、1秒後に未登録のアドレスランプ消灯します。
3. 抹消するリモコンキーが登録されているアドレススイッチ（ランプが点灯している）を1秒以上押します。ランプの点灯が点滅に変わります。

- 約15秒後に、点滅しているランプが自動消灯すれば、抹消完了です。
- リモコン制御器を元に戻します。

途中で止めたいとき（誤って抹消動作を行ったとき等）
ランプが点滅中（約15秒間）に登録スイッチを押します。
登録内容は消去せずに、運用モードに復帰します。

登録済みリモコンキーの登録先確認方法

登録されているリモコンキーの登録先（アドレス）を確認することができます。

- リモコンキーの登録方法1～4をしてください。
- 制御器のアドレスランプを見ながら、リモコンキーの操作ボタンを押します。
- そのリモコンキーが登録されているアドレスランプが点滅します。
- リモコン制御器を元に戻します。

登録済みリモコンキーの台数確認方法

登録されているリモコンキーの台数を確認することができます。

- リモコンキーの登録方法1～4をしてください。
- 登録スイッチを1秒間押します。
一度全てのランプが点灯します。
- 1秒後に、未登録のアドレスランプが消灯します。点灯し続けている所が登録済のアドレスです。
約10秒間、登録済アドレスを表示し、その後消灯し、運用状態に復帰します。
- リモコン制御器を元に戻します。

電池の交換について

ボタン型リチウム電池CR2016型を、ご用意下さい。

カメラ店、家電店などでお買い求め下さい。

リモコンキーの電池の寿命は、通常の使用で約2年です。

定期的な電池交換をおすすめします。

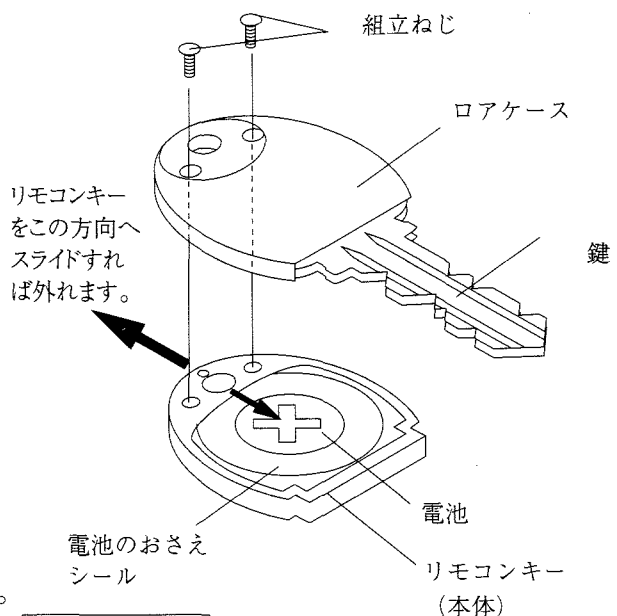
「作動距離が短くなってきたな」と感じたら、早目に電池を交換して下さい。

お買上げ時にリモコンキーに内蔵されている電池はモニター用電池ですので、寿命は所定期間未満です。

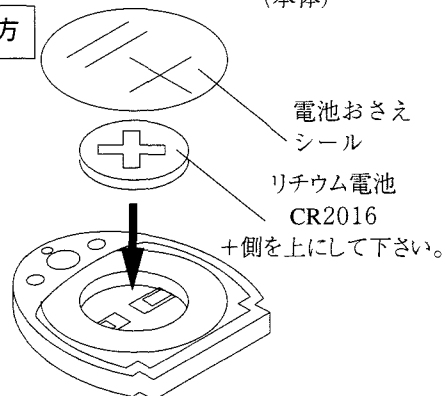
交換方法

- リモコンキー背面の組立ねじ2本を外してロアケースを外します。リモコンキー（本体）を矢印の方向へスライドさせれば外れます。
- 電池をおさえているシールを、ていねいにはがします。
シールは再利用しますので、とっておきます。
- 古い電池を取り出します。
電池はシールをはがせば、簡単に外れます。
- 新しい電池の+側を上にしてケースに組み付けます。
2. ではがしたシールを元の位置に貼ります。
空気がはいらないように、ていねいに作業します。シールは、必ず貼り付けてください。
- ロアケースを元に戻し、組立ねじを締めてください。
組立方は、前節「リモコンキーの組立」を参照ください。

古い電池の取外し



電池の入れ方



3. お手入れ方法

● 清掃のしかた

門扉はいつもきれいに清掃しておくことが腐食せずに長持ちさせる一番の方法です。

- ① 柔らかい布で水ぶきし、表面の汚れを拭き取ります。
- ② 中性洗剤などで汚れを拭いていただければ、さらに長持ちします。

△ 注意

・ 硬いもので強くこすると表面に傷がつき、そこから錆びやすくなりますのでご注意ください。

お願い

・ 直接ホースなどで水をかけての清掃は、故障の原因となりますので、絶対にお止めください。

● 清掃の間隔

お願い

・ 清掃は下記の基準を目安とし、定期的に行ってください。

- ① 臨海工業地帯（京浜・中京・京阪神）……………毎月1回
- ② 海岸地帯……………毎月1回
- ③ 工業地帯……………2ヶ月に1回
- ④ 大都市地帯……………2ヶ月に1回
- ⑤ 中小都市地帯……………3ヶ月に1回
- ⑥ 田園地帯……………4ヶ月に1回

● 日常点検

お願い

・ 必ず以下の日常点検を行ってください。

- ① 門扉に異物がはさまっていないこと。
- ② 門扉の金物（ハンドルやちょうばん）が取れそうになっていないこと。
- ③ 今までと違った異音がしないこと。
- ④ 外観に使用上有害な変形がないこと。

・ 不具合に気づきましたら、ただちに使用を止め、施工店またはp. 29に記載してある新日軽㈱お客様商品相談室にご連絡ください。

4. 故障かなと思ったら

●チェック表

症状	チェック項目	処理
扉を閉めても自動施錠しません。	停電ではありませんか？	通電までお待ちください。
	制御盤の電源が切になっていませんか？	制御盤の電源を入れてください。
	扉が完全に閉まっていますか？	扉を完全に閉めてください。
	玄関操作表示器の連続解錠ボタンが押されていませんか？ (解錠ランプが点灯していませんか？)	もう一度連続解錠ボタンを押して、連続解錠を解除してください。
	制御盤の運用モードがBモードになっていませんか？	Aモードに設定を戻してください。
	チリ調整がうまくされていますか？	別紙取り付けマニュアルを参照の上、調整してください。
玄関からの呼び出しや通話できません。	停電ではありませんか？	通電までお待ちください。
	TVインターホン親機(増設親機)の差し込みプラグが抜けていませんか？	TVインターホン親機(増設親機)の差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。

お願い

・万が一、落雷などによって機器が一時的に異常になった場合は、下記の方法でリセット操作を行ってください。

●リセット操作

・制御盤の場合

電源スイッチを切ってください。30秒後に再び電源を入れてください。

・TVインターホン親機の場合

TVインターホン親機本体の下部にあるリセットボタンをボールペンの先などで押してください。

※上記の対処を行っても正常に戻らない場合、または、上記にあてはまらない場合にはp. 29に記載してある新日軽(株)お客様商品相談室にご連絡ください。

5. 修理のご案内

●製品保証について

1. 保証者—————新日軽株式会社
2. 保証の対象者—————住宅の所有者
3. 対象商品—————新日軽門扉電気錠システム（Eシステム・Vシステム）
4. 保証内容—————通常の扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下によるもので、かつ当社が認定したもの。
5. 保証期間—————当該商品の取り付け完了後2年間。（電装部品については1年間）但し、完了時期については所有者が立証責任を負う。

6. 商品保証の免責事項

原因が次のような場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

- イ. 環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。（例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着しておこる腐食、高温、低温、多湿による損傷や故障）
- ロ. 保証者の表示した取り扱い方から逸脱したもの。
 - 例（a）モルタル（アルミに接する部分）に海砂を使用。
 - （b）モルタル（アルミに接する部分）に急結剤を使用。
 - （c）塩分などを含んだ木材を使用
 - （d）中性洗剤以外のクリーニング剤を使用。
 - （e）施工指示どおりに施工がされていない（コーキング、取付けネジ等）。
 - （f）その他
- ハ. 使用者もしくは第三者の誤り、または不当な修理や改造によるもの。
- ニ. 保証者が表示した以上の性能を必要とする箇所に取り付けられたために発生したもの。
- ホ. 不可抗力（天災、事変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異常電圧等）により発生したもの。
- ヘ. 建具構成材であっても当社供給範囲外のもの。（ガラス等）
- ト. 一般住宅用とは認められない使用目的に使用されたもの。

施工完了日	年 月 日
施工店様	電話番号 ()
メ モ	

●新日軽(株)お客様商品相談室

フリーダイヤル 0120-37-2534

●メーカー問い合わせ先リスト

美和ロック株式会社

本 社:東京:東京都港区芝3丁目1番12号	〒105-8510	Tel: 03(3452)5551代
支 店:金 沢:金 沢 市 東 力 4 丁 目 2 0 0 番 地	〒921-8016	Tel: 0762(92)0007代
名古屋:名古屋市千種区千種3丁目37番13号	〒464-0858	Tel: 052(731)0555代
大 阪:大阪市城東区東中浜5丁目7番35号	〒536-0023	Tel: 06(962)5551代
九 州:福岡市中央区大手門3丁目4番3号 東ビル内	〒810-0074	Tel: 092(741)5551代
営業所:札 幌:札幌市中央区北5条西19丁目26番24号	〒060-0005	Tel: 011(621)5155代
仙 台:仙台市青葉区一番町1丁目14番23号	〒980-0811	Tel: 022(224)5551代
横 浜:横浜市保土ヶ谷区上星川町330番地4	〒240-0042	Tel: 045(381)5552代
広 島:広島市西区中広町3丁目3番2号 三進ビル内	〒733-0012	Tel: 082(295)5551代
高 松:高 松 市 今 里 町 2 丁 目 1 0 番 地 2 0	〒760-0078	Tel: 0878(62)5551代
沖 縄:沖縄県那覇市泊3丁目1番23号	〒900-0012	Tel: 098(867)5551代